

平成30年度全国高等学校総合体育大会バスケットボール競技

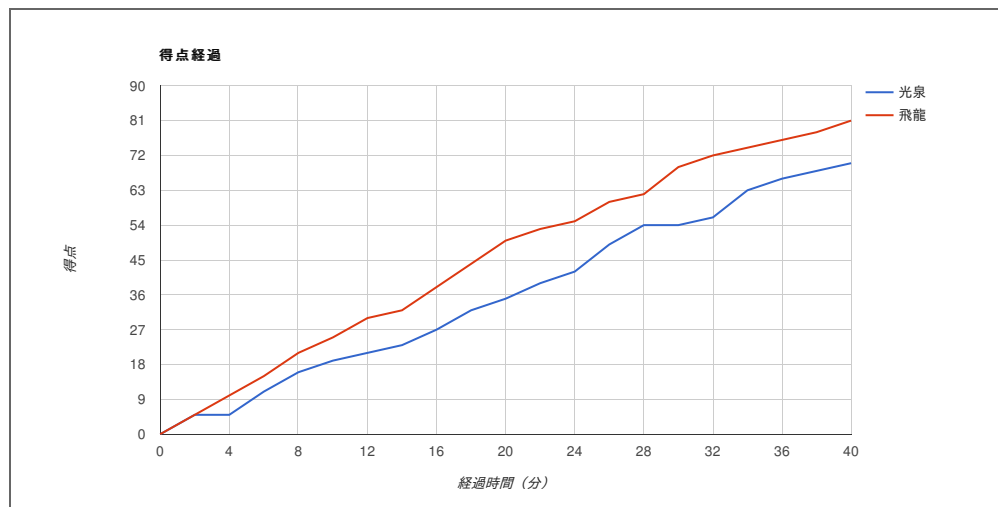
試合日	2018年8月2日(木)	光泉	70	19-25 16-25 19-19 16-12	81	飛龍
開始時刻	14:30					
会場	一宮市総合体育館					

光泉

No.	選手名	GS	PTS	3P		2P		DK	FT		RBD			AST	STL	BLK	TO	PF	TF	FO	MN
				MA	%	MA	%		MA	%	OR	DR	TOT								
4	横田 慎之輔	●	7	0-4	0	3-5	60	0	1-2	50	5	5	10	2	0	0	0	3	0		36:00
5	松岡 洋弥		0	0-0	0	0-0	0	0	0-0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0		3:02
6	立岡 竜之介		0	0-0	0	0-0	0	0	0-0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0		3:18
7	東 裕介	●	22	5-11	45	3-8	37	0	1-4	25	1	1	2	1	0	0	0	1	0		36:58
8	青地 朝哉		0	0-0	0	0-0	0	0	0-0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		DNP
9	堀場 昇汰		0	0-0	0	0-0	0	0	0-0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		DNP
10	森 寛斗		0	0-0	0	0-0	0	0	0-0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0		2:43
11	外川 大翔		2	0-0	0	1-1	100	0	0-0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0		2:00
12	大西 未那都	●	23	1-2	50	7-16	43	0	6-8	75	2	4	6	4	0	1	5	0	0		38:00
13	川島 弥真	●	6	0-0	0	3-5	60	0	0-0	0	3	2	5	1	0	0	2	4	0		24:37
14	高木 元夢		2	0-0	0	1-1	100	0	0-2	0	2	1	3	0	0	0	1	2	0		16:40
15	稲垣 守亮	●	8	1-5	20	2-7	28	0	1-1	100	1	4	5	6	0	0	3	1	0		36:42
	Team/Coaches		0	0-0	0	0-0	0	0	0-0	0	2	6	8	0	0	0	0	0	0		DNP
	TOTALS		70	7-22	31	20-44	45	0	9-17	52	16	24	40	14	0	1	13	13	0	0	200:00

飛龍

No.	選手名	GS	PTS	3P		2P		DK	FT		RBD			AST	STL	BLK	TO	PF	TF	FO	MN
				MA	%	MA	%		MA	%	OR	DR	TOT								
4	西尾 昂也		2	0-3	0	1-1	100	0	0-0	0	0	1	1	1	0	0	1	2	0		10:34
5	杉山 裕介		14	0-0	0	6-9	66	0	2-5	40	1	4	5	5	0	1	2	1	0		24:37
6	高須 崇介		0	0-0	0	0-0	0	0	0-0	0	1	3	4	3	1	1	1	3	0		16:14
7	原田 未央	●	3	1-10	10	0-1	0	0	0-0	0	1	2	3	0	0	0	0	3	0		18:49
8	原 千音	●	4	0-0	0	2-3	66	0	0-0	0	1	2	3	2	0	0	2	0	0		15:15
9	関屋 心		12	0-2	0	5-6	83	0	2-2	100	3	4	7	5	1	0	2	1	0		20:15
10	山村 祥太郎		12	4-10	40	0-0	0	0	0-0	0	2	0	2	0	0	1	1	0	0		14:47
11	保坂 晃毅	●	2	0-0	0	1-2	50	0	0-0	0	0	1	1	2	0	0	1	0	0		13:07
12	色山 輝	●	12	4-11	36	0-0	0	0	0-0	0	0	4	4	1	0	0	0	1	0		21:50
13	古大内 雄梨		2	0-3	0	1-2	50	0	0-0	0	1	0	1	0	0	0	2	2	0		4:32
14	三橋 翔		2	0-0	0	1-2	50	0	0-0	0	1	0	1	1	0	0	0	0	0		11:19
15	リュウ ヤハオ	●	16	2-3	66	5-10	50	0	0-0	0	6	2	8	1	0	2	0	2	0		28:41
	Team/Coaches		0	0-0	0	0-0	0	0	0-0	0	3	3	6	0	0	0	0	0	0		DNP
	TOTALS		81	11-42	26	22-36	61	0	4-7	57	20	26	46	21	2	5	12	15	0	0	200:00



戦評

第1P 光泉はハーフコートマンツーマン、飛龍はオールコートマンツーマンでスタート。先制点は飛龍#11の鋭いドライブからのレイアップシュート。お互い堅いディフェンスからファストブレイクで得点を重ねていき、一進一退の攻防が続いたが、飛龍#10が連続で3Pシュートを決めると勢い付き、終盤畳み掛けるように得点した飛龍が、19対25でリードして第1Pを終了した。第2P 相手のリズムを崩したい光泉は、2-3ゾーンディフェンスに変更するが、飛龍の外角シュートが高確率で入り、なかなかリズムを崩すことができない。対する飛龍は、鮮やかなパスワークで相手を翻弄し得点を重ねていく。光泉も#12が果敢にゴールに攻めて応戦するが、終了間際、飛龍#9が力強くゴール下シュートを決め、35対50と飛龍がリードを広げて第2Pを終了した。第3P 前半好調だった飛龍の外角シュートが不調に陥ると、光泉#7の3Pシュート、#12のドライブからレイアップシュートなどで徐々に点差を詰めていく。負けじと飛龍#9が華麗なダブルクラッチでレイアップシュートを決めると、落ち着きを取り戻し、飛龍が54対69でリードして第3Pを終了した。第4P 開始早々、オールコートでディフェンスのプレッシャーを強めた飛龍は、相手のミスを読み#5がスティールからレイアップシュートを決めると、残り8分で光泉はたまたまタイムアウト。タイムアウト明け、光泉#12が3Pシュートを決め流れに乗りたところだったが、リバウンドが取れずなかなか追いつくことができない。対する飛龍は、リバウンドから確実に得点を重ねていき、光泉の猛追を寄せ付けない。最後までオールコートでプレッシャーをかけた光泉だったが、無情にも試合終了のブザーが鳴り、鮮やかなパスワークで得点を重ね終始リバウンドを支配した飛龍が、70対81で勝利し2回戦へとコマを進めた。

文責：中野 稔也

No: 背番号 PTS: 得点 AVG: 1試合平均得点 M: 成功数 A: 試投数 %: 成功率 2P: 2ポイントシュート 3P: 3ポイントシュート DK: ダンク FT: フリースロー RBD: リバウンド OR: オフェンスリバウンド DR: ディフェンスリバウンド TOT: 合計 AST: アシスト STL: スティール BLK: ブロックショット TO: ターンオーバー PF: パーソナルファウル, クリア・パス・ファウル, アウェイ・フロム・ザ・ブレイク・ファウル, フレグランドファウル, バンチングファウルの合計 TF: テクニカル・ファウル FO: ファールオン DQ: 退場回数 MN: 試合出場時間

主審	遠藤大輔	副審	近藤賢
副審		副審	
スコアラー	一宮興道高校	サブスコア担当者	